夕刊
磐城時報
廿六日
編輯兼發行 岡田弘成
印刷人
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金卅錢
廣告料一行十二字詰五十錢
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

白鞘の短刀を揮つて 隣室の客を刺す
今曉湯本町の慘劇 加害者トラックで逃走

二十六日午前一時半頃湯本町湯字上町飲食店東原慶方で飲酒中の東白川郡竹貫村自動車業蔦屋方運轉手笠原德一（二五）助手菊地三郎（二）の兩名は隣座敷で飲酒中の同町青葉下四〇入山炭礦坑夫佐藤勇治（三〇）同僚五十嵐與三郎（二八）と足を踏んだ事から喧嘩となり助手の菊地は矢庭に懷中してゐた刄渡九寸五分の白鞘の短刀を取り出し五十嵐には左胸部に佐藤には腕その他に何れも瀕死の重傷を負はせ兩名が血に塗れて倒れるのを見るや自分の乘つて來たトラックに乘つて逃走した急報により平署で手配の結果同午前五時頃竹貫村の車庫に戻つた處を石川署の手に捕はれたので平署から身柄引取りに向つた

業界の豪華版 平電力二割配當
實業界羨望の的

平電力株式會社では來る二十八日總會を開き昭和十一年度下半期決算その他を附議するが今期は普通株主配當金として一割の外紀念配當金として一割合計二割を配當する筈である、同社の資本金は百十萬圓で拂込は一株につき十七圓五十錢であるから下半期の配當金は一株につき一圓七十錢となる、同社の小玉川第一、第二兩發電所建設に際し百萬圓を借りたが之を一ヶ年五萬五千圓以上宛償還したら猶ほ且つ二割の配當を行ひ得る會社は本縣濱通りには同會社を除いて他になく全く配當の豪華版で社長栗原氏努力の然らしむる處とは言へ實業界羨望の的となつてゐる

平魚市場 三分配當

株式會社平魚市場では二十六日午前十時から同社で株主總會を開き十一年度下半期決算報告その他を附議したが今期配當は三分で十五圓拂込の一株につき二十二錢五厘である

四倉漁港 修築陳情

四倉港の水揚げ高は今年になつて非常に增加し一月以降十一月末日までの漁獲高は五百卅八萬三千八百五十二貫この價格實に七十萬三千九百六十九圓餘に達し、完成を控へた四倉港は遺憾なく利用され殊に最近漁船が著しく增加し加ふるに同港付近の好漁場を目ざして縣外船も夥しく入港するため港內狹隘を極めてゐる狀況ので町當局はこの水揚げ高に比して余りにも小規模な同港を更に第二期事業によつて擴張されるやう關係方面に陳情することに決し近く委員が上京運動することになつた

磐炭の ボーナス 社員は八割
綴坑の出水も止り 全山に活氣湧く

內鄉村磐城炭礦では去月の住吉坑出水に續いて綴本坑の出水に極度に沈頹した一般住民の氣分も二十五日午後二時から全從業員に對してボーナスが支給され綴本坑出水の防止策も自鼻が付き同坑坑夫約九十余名は住吉坑へ戻つて就勞する等全く出水個所以外は舊体に復したので一般住民は活氣を呈したがボーナスは社員が八割乃至十割で坑夫は全員に酒肴料の形式で支給さる

公會堂の寄附 募集の懇談會
出席者半數に達せぬ

既報、平町公會堂建築費のうち三萬圓を寄附による事とし二十五日午後一時から平町に於て戶數割多額納入者二十一名を招いて募集方の懇談を行つた處出席者は二十一名中諸橋久太郎、山崎與三郎、小原喜八、根本善吉、中野庄吉、柏原幸次郎、百澤易興、五十嵐小平、猪狩庄平の僅か九名で半數にも滿たぬ有樣であつた

水野罐詰工場に 陸軍から破格の注文

小名濱町水野罐詰工場は陸軍省指定工場となつて以來毎年鰛その他の罐詰を納入し好評を博してゐたが今回大量の鰛罐詰の納入命令があり十八日以來陸軍糧秣廠石井中佐、奧田技師等來平同工場に於て製造を監督してゐるが同工場では能率增進のため當分縱覽を拒絕してゐる

偽證教唆の嫌疑で 增田氏收容さる

相馬郡小高町の遠藤合資會社の御家騷動に絡る双葉郡新山町遠藤さわ（四二）の偽證事件に關し平檢事局ではさきに石城郡湯本町合同運送社長長岡義守（五二）ほか三名を收容追及中の所右偽證は御家騷動事件の關係辯護人である平町田町增田梅藏氏の教唆による旨の自供を得たので檢事局では廿五日朝來俄に活動を開始し休日にも拘らず同日當の增田氏を召喚櫻井檢事が取調の結果愈よ偽證教唆の嫌疑濃厚となり遂に同日夕增田氏は關口判事の令狀により平刑務所に收容され

事件は新な發展を示すに至つたが辯護士が刑事々件に問はれたことは平區始つて以來のことで關係筋に大衝動を與へてゐる增田氏は兵庫縣の產で明大法科出身昭和三年來平町に辯護士を開業今年四十四歲の少壯法律家である

電捲手 感電即死

好間村推木平萩原炭礦電捲運轉手森合文一（二六）は二十五日午後三時頃同坑排水坑で作業中感電即死した、（一五）同町字小屋內佐藤義智（一五）いづさも假名ほか四名で廿四日一網打盡に檢擧されたが蛭田、近藤を中心に窃盜團を組織し各地を荒し廻つてカフェーその他で遊興してゐたものである

平町齋藤氏方で 漢學者冷堂氏逝く

漢學者堂冷事平野黃金師は去る二十二日瓢然と平町に來り平素から世話になつてゐた田町齋藤敏實氏方に寄寓中急性肺炎を起し二十五日午後九時死亡した、享年七十六歲といふ同氏は繫類なき孤獨の身で元早大、東京女高師校等の漢學の教師を勤めたが後支那に亘り父が正五位を贈られたのを聞いて歸朝しその後約二十年間長慶天皇御陵を探すため全國を行脚してゐた人で『長慶天皇御陵誌』の著書がありその道に於て有名な人であつた

小名濱の 窃盜團

今春四月ごろから小名濱町を中心に江名、湯本、玉川泉の町村を中心に少年の窃盜團橫行し耕作物をはじめ鷄、時計、現金の被害百余件に達し被害金額二百圓に上つてゐるので平署で犯人搜査中、右は小名濱町蛭川南蛭田利一（一五）同町明神近藤正義（一五）同白石正吾三圓七十錢の無錢飲食をなした外十數件の無錢遊興の事實が發覺二十二日平署に捕はれた。

社告

例年の通り本紙は本號を以て本年度最終號と致します

磐城時報社

平町會議員
選擧人名簿
出來上りました
ポケット用體裁優美
電話四〇九番へ
御申込下さい
磐城時報社

無錢飲食 常習男檢擧

茨城縣久慈郡東小澤村字神田生れ窃盜前科二犯萩谷庄一郎（三九）は九月二十五日平町南町飲食店菊野屋方で自殺した青年を平署で檢視したが身元不明年齡二十二三歲前後である

身元不明の 青年自殺

二十六日午後六時頃好間村古河炭礦專用軌道に飛込み

賀狀
出來合は
印刷の御用命は
加納活版所へ
電話四〇九番

七五三のお祝が近づきました‥
お子樣 防寒 洋品！
お洋服。オーバー。毛糸セーター
エリマキ。皮靴。お帽子。その他
新らしい品が豐富に取揃へて御座います。
中野洋品店
平二・電五三

千八百十九號
衡マス器
●秤ノ取緒・錘糸・修覆致シマス
●寫眞機材料一式
關內藥局
電話四〇番
產科 婦人科 花柳病科
井坂醫院
平町田町（電話五五九番）
買へる××
電話下されば機械持參店員が說明申上ます。
平町二丁目
西村屋藥局
カメラ部
（電話3番）
ポニイモーター
撮影
F3.5
F2.9
大型貸切の御相談は
尼子タクシー
電話六四〇番
醫學博士 江尻伊三郎

本

歳暮 福引 景品付大賣出し

一等 貳拾圓（商品券 又ハ 三方桐三ツ重箪笥）
二等 拾圓（商品券）又ハ ベヒーターンス。大形本箱
三等 五圓（商品券）又ハ タモ本火鉢一對。新型机

以下六等迄實用景品洩ナク進呈

お買上 一圓毎に

十二月 二十日ヨリ 三十日マデ 特價品

大神宮様	一、二〇ヨリ	釣洋服ダンス	一六、五〇〇
屠蘇遺具	一、九〇ヨリ	茶ダンス	三、五〇〇
白木三寶	三五ヨリ	花林足角火鉢	二、〇〇〇
各種陳列名刺受	一、四〇ヨリ	花林二五角卓	五、五〇〇
		コタツ櫓安火（中形）	一、五〇〇
會席膳五人	五、〇〇ヨリ	机丸脚引付	二、〇〇〇
吸物椀五人	一、〇〇ヨリ	椅子事務用	一、五〇〇
角火鉢	二、〇〇ヨリ	腰掛商店用	五〇〇
應接机	五、五〇ヨリ	食卓尺五寸	五〇〇
		會席膳五人前	五、〇〇〇
		吸物椀五人前	一、〇〇〇

家具と漆器

丸ほん

平町三丁目 電三五九

各科專門醫擔當

磐城 共濟病院

院長 醫學博士 長谷部喜久

平町・電話六四一番

年末年始の御贈答及び

七五三御祝答禮品は

ぜひ藤市へ

紅白蒲鉾箱入 七品盛口取 六十錢ヨリ

其他色々と御座います 御用命を御願致します

冬藤市 電三〇五番

祝七五三

お寫し遊ばせ お子様方の 可愛いお姿を 御寫眞に

當日は御祝ごして燒增一枚御進呈致します。

平町寫眞師會

組合員名（イロハ順）

林寫眞館 戸田寫眞館 岡山寫眞館 大野寫眞館 太陽寫眞館 中島寫眞館 ライト寫眞館 青木寫眞館 アサヒ寫眞館 齋藤寫眞館 サクラ寫眞館 三光

吉田眼科醫院

平町紺屋町（電話六八番）

開業廣告

齒科一般

平町田町（安濟醫院向）

齋藤齒科

東京齒科醫學士 齋藤賢三

……大衆奉仕を……念願とし社會中層の御相手旅館として

やよひ館の名の下に營業を開始致しました。

……眺望並に清新……の氣分に於て他に遜色なく旅の御疲れを慰むるに適當な處と存じます。

……室貸を主とし……經營致します故御食事は御自由ですが、お望みに依り差上ぐる設備もあります。

▽茶代は勿論申受けません 何卒御引立の程を願ひます。

平郵便局通り【電七六番】 やよひ館

魚清自慢の なべ料理

鯛ちり	五十錢	かきなべ	三十錢
鯛なべ	五十錢	ねぎまなべ	三十錢
鰹ちりなべ	三十錢	煮込なべ	三十錢
ばもなべ	三十錢	鳥なべ	三十錢
あんこはべ	三十錢	牛なべ	三十錢
いかなべ	三十錢	豚なべ	三十錢
よせなべ	三十錢	吸なべ	三十錢
えび天井	三十錢		
えびフライ	二十五錢		
えび天ぷら	二十五錢		
あんこともす	十五錢		
かき酢	十錢		
かきフライ	十錢		

キンタンあります

平三、善家影向通り 魚清食堂 電話六三三

外科一般 內臟外科 泌尿器科 北川外科

平町新川町二七（諸橋醫院跡）

（血液檢査毎日） イツデモ入院出來マス

醫學博士 北川芳夫

技師 小林良次

電話四六四番

優秀なる專門技術 完備せる試驗設備

モートル變壓器修理工場新設

平町月見町

合資會社 佐藤鐵工所

電（一）三六二番

魚名すゐら ヒマル凍魚

日本水產手特約（電三八・三六番）

御小賣 平鐵氷會社

配達ご用命の節は電話二尾一箱 即刻急速に致します

平代理店 魚岡屋 四丁目 五二八番

◎新鮮な冷凍貝燒あります

カネほん 製造 折詰 お惣菜用さつま揚・吉原揚

平町一丁目 茶そば

電話一四一番

夜間診療

胃腸病科 內科 胃腸病科

性病科 花柳病科 泌尿器病科 皮膚科 肛門病科

專門 松村醫院

平町南町（電一〇七番）